

ローラチェーン用自動給油器

■特長

1. 高い安全性・信頼性

ドイツTUVの安全規格であるGSマークの認定を受けた給油器本体は、国際基準FDA、NSF (IHUSDA) H1をクリアした潤滑油を充填しています。したがって、食品製造工程でも安心してご利用いただけます。お客様でのPL対策やHACCPシステムにおいて「安全性の向上」に貢献します。

2. 防爆アプリケーションにも!

厚生労働省指定の型式検定代行機関であるTIISの検定に合格し、認定された電気機器の防爆構造の製品です。爆発性ガス蒸気雰囲気を生じやすいおそれのある危険場所で、電気機器から発生する火花や高温による爆発・火災がないため、安全性が立証されています。

3. 使用期間を自由に設定可能

六角レンチで容易に1~12ヵ月の間で使用期間を設定できます。期間設定後は、ガスジェネレータ (ガス発生装置) の働きにより自動的に給油が行われます。

4. メンテナンス工数の削減・点検窓付

自動給油により、手作業による頻繁な給油が不要となり給油計画の簡素化を実現します。また、給油器本体には、点検窓を設けています。透明なPET容器を通して、常に使用量と作動状態の確認を行えます。

5. 軽量・コンパクト

直径φ50、高さ114mm (内容量:125mL)、質量190gと小形、軽量サイズです。

6. 取付け方向自在

給油器本体の向きは、下向き・上向き・横向きなどレイアウトは自由です。ただし、ブラシを使用する場合は下向きに限りです。

7. 防塵・防水形

防塵・防水規格IP68を取得。水の掛かる雰囲気や粉塵雰囲気でもご利用いただけます。



本体
形番: SFM68

クランプ (オプション)
形番: SFM-ST2010

ブラシ (オプション)
形番: SFM-ST2034

■注文方法 形番をご指定ください。

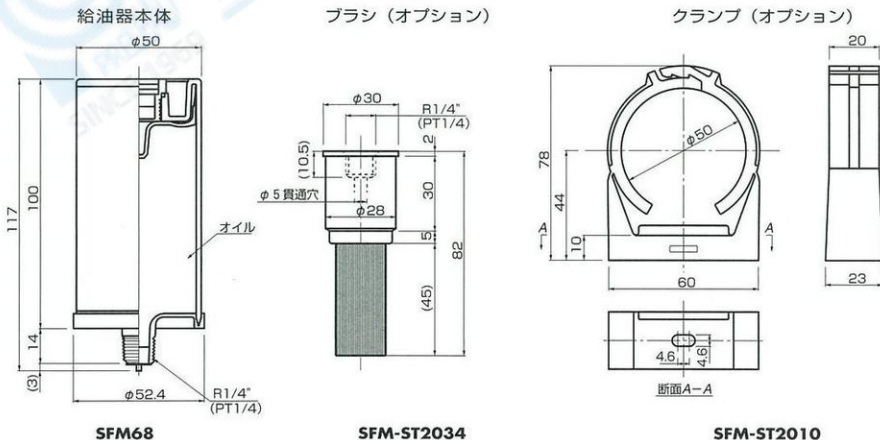
●注文記入例

形番	数量	単位 (個)
SFM68	1	K

■仕様

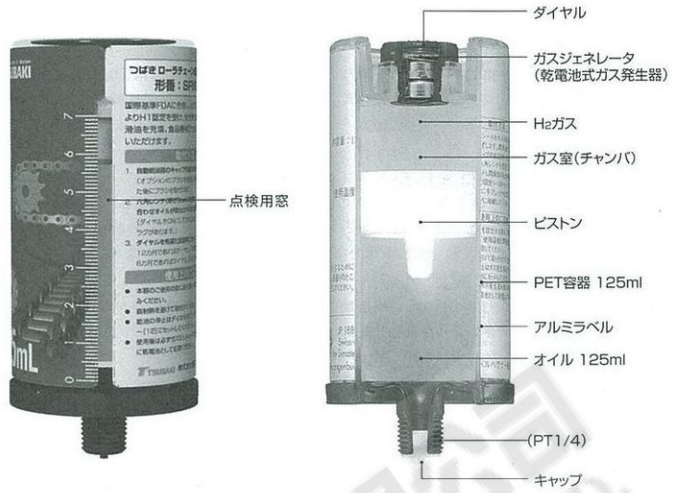
稼働方法	H ₂ ガス圧力 (乾電池式)
作動圧	最大5bar
内容量	125ml
吐出量期間設定範囲	無段階1~12ヵ月 (20℃雰囲気)
使用温度範囲	-20~55℃
オイル	食品機械用油 (H1)

■寸法



■ 作動原理

ガスジェネレータ（ガス発生装置）のスイッチを入れることでH₂ガスが発生し、このガス圧力でピストンを押下ろし、オイルを容器下部から吐出します。この時、期間調節システムの設定により、H₂ガスの発生量をコントロールし1〜12ヵ月の間で無段階でオイルの吐出量を調節します。



■ 取付方法

オプションのブラシを利用し、チェーンのたるみ側で外プレートと内プレートとのすきまにオイルが入るようにしてください。

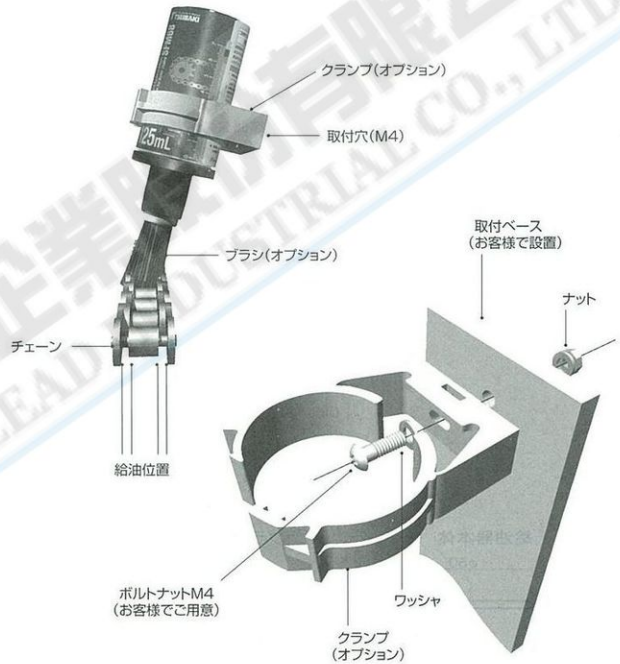
同時にプッシュとローラとの間にも給油します。ブラシはチェーンのプレートに軽く接触する程度に取付けてください。(右図参照)

また、オプションのクランプを使用される場合は、バーなどにタップ穴を明けM4のボルトで止める、またはM4ボルトが通る通し穴を空けボルトとナットで止めてください。(右下図参照)

注) 本品でチェーンへ給油するに当たっては、チェーン潤滑形式がハケ塗りまたは滴下給油の範囲での使用を推奨します。オイルバスや強制潤滑の範囲では、潤滑不良となりますので使用しないでください。

【使用推奨範囲】

- チェーンサイズ
#40〜#100クラスのドライブ用
小形コンベヤチェーン用
- チェーン速度
50m/min 以下
- 現行の潤滑方法
ハケ塗り、滴下給油



■ 使用上の注意

- 吐出量は雰囲気温度により変化します。特に常温より低い場合は吐出量が減りますので、ダイヤルの数値は小さい目に（希望吐出期間より短く）設定してください。(右図参照)
- 潤滑経路（配管）の長さは0.5m未満、内径6mm以上とし、経路の分配は行わないでください。
- △火気のそばや直射熱の当たるところでは使用しないでください。
- オイルが食品に接触したり、食品に混入する恐れがある場合には、使用しないでください。
- オイル吐出を途中で止める際には、ダイヤルを0（ゼロ）に戻してください。

